Amami Oshima Alien species

奄美大島の外来種

特定外来生物は、法律により栽培や運搬等が規制されているため
新たな場所で見つけた際には、発見場所の各市町村役場、または
奄美野生生物保護センター（TEL：0997-55-8620）にご連絡ください。

特：特定外来生物

：採取禁止

緊急対策外来種

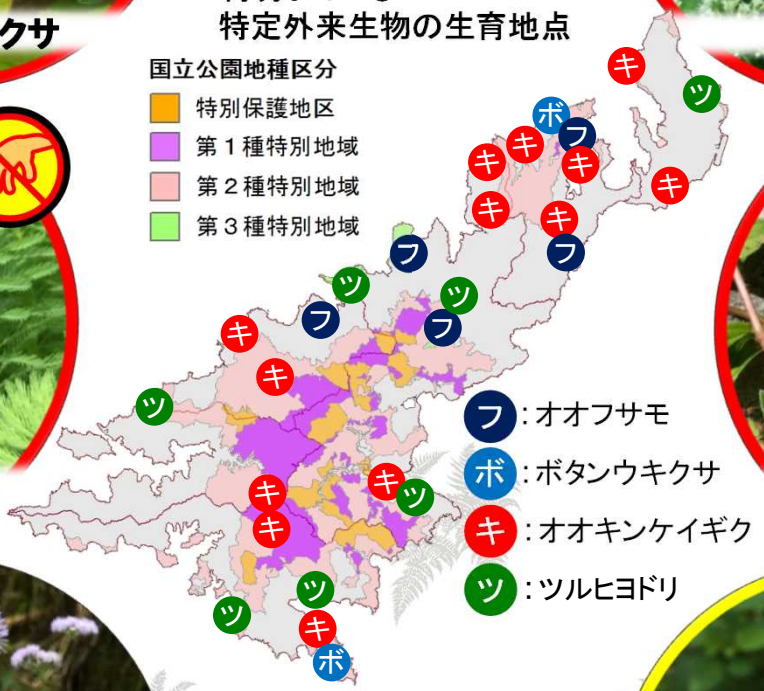
重点対策外来種

オオキンケイギク

ボタンウキクサ

ツルヒヨドリ

判明している
特定外来生物の生育地点



オオフサモ

アメリカハマグルマ

ムラサキカッコウアザミ

セイタカアワダチソウ

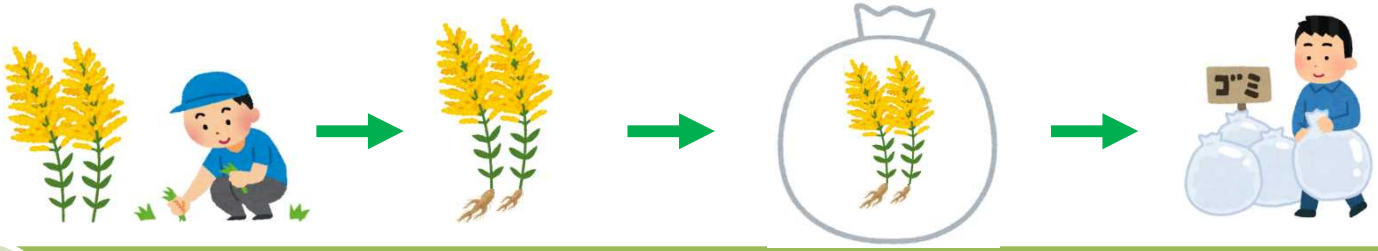
センダングサ類

Q1 特定外来生物以外の外来種はどうすればいいの？

外来種は元々奄美大島に生息している生き物に影響を及ぼしてしまいます。外来種は人間が生活するうえで、意図的もしくは意図せずして持ち込んでしまったものです。人間の責任として一つ一つ取り除いていきましょう。

Q2 どうやって取り除けばいいの？

繁殖力が強いため、葉・茎・根を残さないように抜き取りましょう。種子の散らばりを防止するため、種子がつく前の時期に抜き取り、抜き取った植物は密閉し、乾燥させて処分しましょう。開花時期が識別がしやすいので駆除に適しています。適切に処分しないとかえって周囲に広がってしまい、逆効果になる恐れがありますのでご注意ください。



おねがい!! 抜き取りを優先したい4つの外来種

アメリカハマグルマ

【特徴など】
熱帯アメリカ原産
6月～10月に黄色い花を咲かせる。
つる性の植物、日当たりの良い場所を好む。
葉は水かきのある鳥の足のような形をしている。

【群生地】奄美市名瀬大浜海浜公園、大和村フォレストポリスなど

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
駆除適切時期						○	○	○	○	○		

センダングサ類

【特徴など】
熱帯アメリカ原産
通年白い花を咲かせる。
日当たりの良い場所を好み、道路沿いや農耕地周辺に多い。
トゲのある種が衣類や動物などに付いて勢力を拡大する。

【群生地】奄美大島全域

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
駆除適切時期	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

セイタカアワダチソウ

【特徴など】
北アメリカ原産
8-11月に黄色い花を咲かせる。
葉は密接して多く付き
茎の長さは1～2.5mになる。
観賞用、養蜂の蜜源植物として日本に持ち込まれた。

【群生地】龍郷町本茶峠、奄美市住用町林道三太郎峠線など

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
駆除適切時期								○	○	○	○	

ムラサキカッコウアザミ

【特徴など】
中南米原産
4-10月（春から秋）ごろに白～薄紫の花を咲かせる。
葉の両面と茎にやや長い毛が密生する。
観賞用として日本に持ち込まれた。

【群生地】奄美市住用町や大和村大和浜の林道沿いなど

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
駆除適切時期				○	○	○	○	○	○	○		